

# きになる梨情報



第72号

令和6年3月15日 県南農林事務所 経営・普及部門（土浦地域農業改良普及センター）

- 3月15日現在、気温から予測した「幸水」の満開期は、土浦地域の定点ほ場で平年よりも8日ほど遅くなる見込みです。
- 今後の気温変動により開花が前進した場合は、晩霜害発生の危険性がさらに高まります（一般的に、午後6時に8℃、午後9時に4℃になると危険だと言われています。※品種や生育ステージ等により危険性は変化します）。
- 予測最低気温（例：水戸地方气象台）とほ場の最低気温の差を観測したり、氷水を使ってほ場の温度計が正確かどうか確認する等、晩霜害対策の事前準備をお願いします。
- 近年は気候が安定しにくい傾向にありますので、気象情報（注意報等も含む）の確認と生育状況の観察をこまめに行い、管理作業や薬剤散布の適期を逃さないよう、引き続き十分ご注意ください。

## 1 開花予測

表 土浦地域定点ほ場（土浦市沖宿町）における「幸水」の開花予測

今年の満開期（予測）	前年の満開期
4月23日 【平年比 +8日】	4月6日

※令和6年3月15日現在のメッシュ農業気象データ（土浦市下坂田）の気温を用いた予測結果です。

## 2 「黒星病」の薬剤防除は「催芽～萌芽期」から始まります

ナシ「黒星病」の重要防除時期は「催芽～萌芽期」から始まるため、花芽の生育ステージをしっかりと観察し、効果的な薬剤防除を実施できるよう準備をお願いします。

なお、薬剤散布とあわせて、今後の芽基部病斑の除去も徹底してください。

## 3 晩霜害対策（多目的防災網、防霜ファン、燃焼資材等）の準備をしておきましょう

(1) 多目的防災網は開花前に早期展張し、人工受粉を徹底して高品質安定生産に努めましょう。なお、ほ場内の冷気が外へ流れ出るように、サイドは開けておきましょう。

(2) 防霜ファンは事前に動作確認をしておきましょう。

(3) 【燃焼法】の検討

石油缶（一斗缶）の半さい缶を使用し、鉄板等をフタにして火力を調整しながら、ロックウールや剪定枝チップ等を芯にして灯油等を燃やし、ほ場の温度を上げることも検討してください。

当普及センター管内では、燃焼法で晩霜害を回避した例が多くあります。深夜に行う作業のため大変ですが、「やれば回避できる」手段があることを確認しましょう。